

県央経営者会会報

創刊号

発行：平成17年7月



最高顧問の亀井善之代議士



最高顧問の甘利明代議士



顧問の山口巖雄厚木市長



顧問の長塚幾子伊勢原市長



顧問の二宮忠夫秦野市長



県央経営者会設立総会開催

日時 平成17年6月6日
会場 厚木ロイヤルパークホテル

県央経営者会発起人紹介

厚木地区

(株)オーライズミ 代表取締役 大泉政治氏・(株)オーネックス 代表取締役 大屋廣茂氏・(株)黄金井酒造 代表取締役 黄金井太氏・(株)スタジオ246 代表取締役 北村正敏氏・(株)大和ケミカル代表取締役 中村幹夫氏・(株)武相 代表取締役 吉村保典氏・厚木ヤクルト販売(株) 代表取締役 高田喜八氏・(株)アイワプランニング 代表取締役 増田健治氏

(有)ドミニゼール中田 代表取締役 中田義雄氏・吉川醸造(株) 代表取締役 吉川昌男氏・センチュリーハウジング(株) 代表取締役 飯田隆三氏
代表取締役 濱戸誠氏・(株)福森鉄工所 代表取締役 福森登氏

秦野地区

(株)オーライズミ 都市開発 専務取締役 佐野英之氏・(株)大東織維 代表取締役 中野広子氏
いちかわライスピネス(株) 代表取締役 市川稔氏・(株)厚木地所 代表取締役 小笠原隆氏
(有)TOM 代表取締役 久保田英賢氏

座間地区

(株)オーライズミ 代表取締役 佐藤尚哉氏
平塚地区
いちかわライスピネス(株) 代表取締役 宮下宗大氏
(有)信成電気 代表取締役 長谷川康幸氏
(株)湊製作所 代表取締役 長谷川康幸氏



県央経営者会の設立にあたつて

株式会社オーアイズミ 代表取締役社長 大泉 政治

昭和43年に創業した会社が、株式を東証2部へ上場したのを機に本社機構を伊勢原市から厚木市に移転をしたのは平成14年7月のことでした。続いて、お客様をはじめ多くの方々のご支援により、平成16年3月には東証1部へ上場することが出来ました。

これがきっかけともなつて、創業した会社を東証1部へ株式上場させた経営者としてメディアへの出演や企業、各種団体からの数多くの講演依頼をお受け致して参りました。そしてこれら講演会などで触れ合った方々から、経営勉強や親睦を深める集いとして私を囲む会をつくりたいとの有り難いお話を頂戴いたしました。

実を申しますと、その当時、私は本社の東京都内への移転を検討し、すでに港区・新橋と台東区・上野にそれぞれビルを取得しております。地域人口100万人を擁するこの県央地

新聞掲載資料

発足から現在までの新聞・情報誌・ケーブルTVの記事紹介

▼神奈川新聞 経済面 5月17日号 掲載

(9)

経 済

第3種郵便物認可

県央地区の発展と活性化を広域的に考えようと「県央経営者会」の設立が進められている。設立発起人（代表・大泉政治オーライズミ社長）には厚木、伊勢原、座間、海老名、平塚、秦野市内二十四社の経営者が名を連ね、六月六日に厚木市内のホテルで設立総会を開くこととしている。同会では、県央地区は人口も百万人を数え、経済的発展の潜在的な要素がありながら鉄道網に不便がある、と分析。当面、一定している。また、各地

新幹線小田原駅にひかりの常時停車、小田急線口の秦野駅間の増便、相鉄線の小田急秦野駅までの乗り入れなどを研究課題としている。

各地区的経営者に呼びかけを行っており、既に約百社の経営者が参加を表明しており、設立総会には約三百社が参加するものと見込んでいる。設立後は会員相互の情報交換、交流会、研究会を予

広域で探る地域発展

6月 「県央経営者会」設立へ

同会事務局では「地域には経営者の集まりや団体がいくつもあるが、会としては各地区の要望に全体で動く、街の発展を考えた広域的な団体を目指している」と話している。設立総会には亀井善之衆院議員、山口巖雄厚木市長、「宮忠夫秦野市長、長塚幾子伊勢原市長らが参加、会の顧問に就任する予定となっている。（久保木 信夫）

県央経営者会 総会



開会の挨拶をする厚木商工会議所会頭 黄金井氏



約180名の会員が参加した総会会場



県央経営者会発起人メンバー

発展、活性化見据え 県央経営者会が設立総会

県央六市（厚木、伊勢原、海老名、座間、平塚、秦野）の企業経営者など

木

原、海老名、座間、平塚、秦野）の企業経営者など
で組織する「県央経営者会」の設立総会が6日、
厚木市のホテルで開かれた。

総会には各地区の経営者ら約百五十人が参加、
発起人を代表して大泉政治・オーライズミ社長が
「県央地区には発展する潜在的なものがある。各
市には商工会議所や商工会议など経営者の集まりが
あるが、広範囲に集まる会がないだけに、有意義な会になるだろう」とあいさつ。来賓の甘利明衆院議員が「経済同友会の県央版ともいえる会が誕生した。経営の英知を集めて、発展の方向性を見極める会にしてほしい」と祝辞を述べた。

続いて、会の規約や事業計画などを承認。会の設立趣旨と活動目的となつて、新幹線小田原駅の特急ひかりの常時停車、新幹線倉見新駅の実現、小田急線特急ロマンスカーの海老名・伊勢原駅停車本数の増加、相鉄線



県央6市内の経営者が参加した県央経営者会の設立総会

と活性化を広域的に考えよう」と設立されたもので、県央六市内の二十二社の経営者が発起人となり、参加を呼び掛けていた。同日現在、百九十二

社が加盟している。同会では、目的達成のため、会員相互の情報交換、研究会・講演会などの事業も計画している。（久保木信夫）

▲神奈川新聞 経済面 6月8日号 掲載

「県央経営者会」発足

6月6日、厚木ロイヤルパークホテル（厚木市中町）

で「県央経営者会」の設立総会が行われた。総会には伊勢原・厚木・秦野・座間

・海老名・平塚市内の経営者ら約180名が出席した。

同会は県央地域の発展に欠かせないのは鉄道交通アーケースの整備とし、（株）オーライズミ代表取締役の大泉政治氏を代表とする設立発起人22名が各エリアに呼びかけ、192社が賛同、発足にいたつた。

目標として「新幹線小田原駅に特急・ひかりの常時停車の実現」「ロマンスカ

ーの大屋廣茂（株）オーネックス代表取締役）、中田義雄（有）ドミセール中田代表取締役）、小笠原隆（株）厚木子（株）大東織維代表取締役）、長谷川康幸（株）湊製地所代表取締役）、福森登（株）福森鐵工所顧問）、監査役）、黄金井一太（黄金井酒造株代表取締役）、宇山忠男（株）タウンニュース社取締役会長）、監事／北村正敏（株）スタジオ246代表取締役）、会計／中村幹夫（株）大和ケミカル代表取締役）。

また、最高顧問に亀井善之代議士、甘利明代議士が、以下通り（敬称略）。

会長／大泉政治（株）オーライズミ代表取締役）副会長

宮忠夫秦野市長が就任した。

▲タウンニュース伊勢原版 6月10日号掲載

スカートの海老名・伊勢原駅停車本数の増加、相鉄線

5

「県央経営者会」発足

会長に大泉政治氏 厚木・海老名など県央6市の192社賛同



熱氣あふれた設立総会

6月6日、厚木ロイヤルパークホテル（厚木市中町）で「県央経営者会」の設立総会が行われた。総会には厚木・伊勢原・秦野・座間・海老名・平塚市内の経営者ら約180名が出席した。

同会は地域人口100万人を擁する県央地域の充分な潜在力を生かし、発展するためには欠かせないのは鉄道交通アクセスの整備とし、株式会社代表取締役の大泉政治氏を代表とする設立発起人22名が各エリアに呼びかけ、192社が賛同、発足にいたつた。

目標に掲げているのは「新幹線小田原駅に特急・

ひかりの常時停車の実現」「新幹線・倉見新駅の実現」「ロマンスカーの海老名・

厚木・秦野両駅の停車本数の増加」「相鉄線の秦野駅までの乗り入れ実現」「関連鉄道会社の発展に寄与する方策の立案」など。

会長に就任した大泉政

氏は、「ロマンをつくろう。

次の世代までかかるかもし

れないが、地域がめざす方

向性を打ち出そう。交通問

題だけにかかわらず、皆で知恵を出し合えば地域はもつとよくなる」とあいさつした。

今後は会員相互の情報交換をはじめ、全体やエリアごとの勉強会、研究会を活発に行い、地域発展のための活動を行っていくとしている。同会役員は以下の通り（敬称略）。

会長／大泉政治（株オイズミ代表取締役）副会長／大屋廣茂（株オーネック

ス代表取締役）、中田義雄（有ドミセール中田代表取締役）、小笠原隆（株厚木地所代表取締役）、中野広子（株大東織維代表取締役）、長谷川康幸（株湊製作所代表取締役）、福森登（株森鐵工所顧問）、監査／黄福タウンニュース社取締役会長、監事／北村正敏（株スタジオ246代表取締役）、金井一太（黄金井酒造株代表取締役）、宇山忠男（株タウンニュース社取締役）、山口市長、長塚市長

会計／中村幹夫（株大和ケ

▼厚木伊勢原ケーブルネットワーク放映記事

チャンネル 地域に密着した身近な情報が満載！ 11 あゆチャンネル番

各番組の放送時間に関して、ご意見を巻頭の「あゆチャンネル

こちらワクワク情報局



司会 神崎順子

市内の出来事をお送りする「ニュースフラッシュ」で紹介する「お店、再発見」、子育てママにきっと情報が盛り込んだ番組です。身近な情報を、メール、FAX、お便りでお寄せください。こちらワクワク情報局では、街の話題やホームページ随時募集しています。テープの種類は問いません。ご応募ください。番組への情報は、wakuwaku@ayu.ne.jpまで！



▲タウンニュース 厚木・愛川・清川版 6月10日号掲載

県央経営者会 設立記念パーティー



多くのメンバーで賑わうパーティー会場



懇親を深める大泉会長、山口市長、長塚市長



メンバー同士での歓談のひととき



申

第3種郵便物認可

県央六市（厚木、伊勢原、海老名、座間、秦野、平塚市）の企業経営者で組織する「県央経営者会」が結成され、初代会長に就任した大泉政治・オーライズミ社長は神奈川新聞社のインタビューに対し、「県央地区は人口密度も高く、発展の潜在力がある。ネットは鉄道網で利便性向上を課題と位置付けた。夢のある会にしたい」などと抱負を語った。大泉会長に会の役割や目標などを聞いた。

県央経営者会 大泉政治会長に聞く

—会設立と会長に就任しての考えは。

「六市は人口も百万人

を擁し、発展する潜在能

力がある。しかし、大学

や企業が撤退したり移転

しているのは鉄道に不満

や不便を感じているから

では。（当社の）ライバ

ル会社は東京や大阪にあ

るが、それらの会社と比

べれば来客の数は半分く

は。
—当面の取り組む活動

らい。情報が少なくビジネスチャンスもなくなる新入社員のリクルートも苦労する。相鉄線の秦野駅までの乗り入れや小田急線ロマンスカーの海老名・伊勢原駅停車、新幹線『ひかり』のぞ

つてもらいたい。小田急

「鉄道整備で経済変わる」



大泉 政治（おおいはずみ・せいじ）1943年生まれ、伊勢原市在住。

6市に発展の潜在力

—会員も予想以上の集まり。地域の現状と云のう

も参加したパネルディスカッションを開催するとともに勉強会も行いたい。模索しながら良い方をテーマに活動すること

としての活動をやっていき、市民向に持っていくことが鉄道についての活動は息の長いものになるのではないか。例え

ば、ロマンスカーの停車場も増やせば人は来る

が、現状はどう見る。「鉄道の利用客が減少しているというが、魅力あるダイヤになっていたいからではないか。例えば、ロマンスカーの停車場も増やせば人は来る

が、現状をどう見る。鉄道についての活動は息の長いものになるのではないか。例えば、ロマンスカーの停車場も増やせば人は来る

が、現状をどう見る。

—鉄道についての活動は息の長いものになるのではないか。例えば、ロマンスカーの停車場も増やせば人は来る

が、現状をどう見る。

—鉄道についての活動は息の長いものになる

が、現状をどう見る。

神奈川県の鉄道駅乗降客数の変化

平成16年度の神奈川県内駅における1日平均乗降客数は17,074,082人で、昨年度より143,609人(0.8%増)と僅かですが増加しています。しかし県全体が均一に増加しているわけではありません。

鉄道会社別に見ると、最も増加したのは「京王電鉄」(5.3%増)で、次いで「箱根登山鉄道」(2.1%)、「東京急行電鉄」(2.0%)となっています。「小田急電鉄」は0.4%増と多少増加しましたが、「相模鉄道」においては県内で唯一-0.8%減となりました。

これを路線別で見ると、最も増加したのは「JR横浜線」(29,142人増)、「東急田園都市線」(23,612人増)、「横浜市営地下鉄」(15,770人増)でした。これに対し最も減少した路線は「相鉄本線」(11,499人減)、次いで「小田急小田原線」(4,372人減)、「JR御殿場線」(474人減)となりました。

さて、駅別(路線別)に見てみましょう。最も増加したのは「東急東横線横浜駅」(16,764人増)で、これは平成16年2月に「みなとみらい線」が開通した為と考えられます。次いで、「JR淵野辺駅」の12,478人増で、増加の要因は、平成15年4月に青山学院大学相模原キャンパスと駅北口に直結した桜美林大学PFC(プラネット淵野辺キャンパス)の開校により定期的な利用者が増加した為と考えられます。

「東急田園都市線あざみ野駅」では港北ニュータウンによる人口増加に加え、急行停車駅になったことによる乗換駅としての利用者の増加も影響し6,531人増となりました。これとは反対に最も減少したのは「相鉄本線横

浜駅」(606人減)で「小田急愛甲石田駅」が4,426人減のワースト3位、「小田急本厚木」が2,894人減、「相鉄海老名駅」が22,101人減、「小田急海老名駅」でも920人減少しています。

このように、各駅の乗降客数を見てみると、まちの発展と鉄道の発展には密接な関係にあり、互いの相乗効果に大きな期待がもてると言えられます。

県央地区発展のカギは、相鉄線の秦野駅までの乗り入れや、小田急ロマンスカーの海老名・伊勢原駅停車、そして新幹線「ひかり」「のぞみ」の停車といった鉄道基盤整備が要因の一つではないかと考えられます。

乗降客数減少の上位 20駅

順位	駅名	路線名	乗降客数(人)		減少数(人)
			14年度('02)	15年度('02)	
1	横浜	相模鉄道本線	445,946	439,885	△ 6,061
2	桜木町	東京急行電鉄東横線	97,020	92,039	△ 4,981
3	愛甲石田	小田急電鉄小田原線	48,443	44,017	△ 4,426
4	武蔵中原	JR東日本南武線	63,622	60,716	△ 2,906
5	本厚木	小田急電鉄小田原線	143,646	140,752	△ 2,894
6	桜木町	横浜市営地下鉄	37,084	34,923	△ 2,161
7	海老名	相模線道本線	118,019	115,918	△ 2,101
8	桜木町	JR東日本京浜東北・根岸線	143,946	142,152	△ 1,794
9	石川町	JR東日本京浜東北・根岸線	83,704	82,328	△ 1,376
10	薛田	横浜市営地下鉄	27,587	26,344	△ 1,243
11	梶が谷	東京急行電鉄田園都市線	36,253	35,037	△ 1,216
12	長後	小田急電鉄江ノ島線	37,490	36,318	△ 1,172
13	追浜	京浜急行電鉄本線	44,946	43,780	△ 1,166
14	三ツ境	相模鉄道本線	61,853	60,923	△ 930
15	鶴ヶ峰	相模鉄道本線	54,906	53,986	△ 920
16	海老名	小田急電鉄小田原線	131,652	130,732	△ 920
17	大和	相模鉄道本線	104,448	103,718	△ 730
18	反町	東京急行電鉄東横線	18,384	17,658	△ 726
19	港南台	JR東日本京浜東北・根岸線	72,406	71,694	△ 712
20	北久里浜	京浜急行電鉄久里浜線	26,912	26,334	△ 578

(資料提供 (財)神奈川県中小企業センター)

会費納入手続きのお願い

会費納入手続きをされていない方は、総会時に配布いたしました「自動引落申込用紙」に必要事項をご記入の上、県央経営者会事務局まで至急ご送付いただきますようお願いいたします。

送付先
〒243-0017 神奈川県厚木市栄町1-16-15
(株)オーラズミ内 厚木市中町2-17-10
問い合わせ 046-296-7010 山本宛

新住所
〒243-0017 神奈川県厚木市栄町1-16-15
電話 & FAX 046-296-7010
厚木商工会議所 403号

平成17年8月より、県央経営者会事務局が厚木商工会議所に開設されます。ご期待下さい。



■事務所開設のご案内

事務局便り